



令和5年度 生活習慣病予防健診・特定健康診査のご案内

生活習慣病予防健診

がんや糖尿病など、主に生活習慣によって引き起こされる様々な疾病予防のための検査を行います。検査項目は、特定健康診査や企業の定期健康診断の検査項目を含んだ総合的な健診内容です。

対象者

35歳から74歳の被保険者

いつもの「定期健診（事業者健診）」よりもさらに充実しています！

	定期健診（事業者健診）	生活習慣病予防健診
（一） 検査項目 （一般健診）	労働安全衛生法上の定期健診項目（事業者健診）	○
	大腸がん検診	×
	胃がん検診	×
自己負担額	8,000円から10,000円程度 ※都内における一般的な金額であり、健診機関によって異なります	（最高）5,282円 ※協会けんぽの補助がない場合 約19,000円

婦人科健診

乳がん検診

自己負担額（最高）1,574円

受診対象者 40歳～74歳（偶数年齢の方）

※上記一般健診に追加して受診可能

子宮頸がん検診

自己負担額（最高）970円

受診対象者 20歳～74歳（偶数年齢の方）

※20歳から38歳の方は単独受診可能

ポイント

1

令和5年度から
健診自己負担額引下げ！

（最高）7,169円 → （最高）5,282円

※一般健診の場合

ポイント

2

事業者健診として利用可能！

事業者健診から生活習慣病予防健診に切り替えることで、健診費用を抑えることができます。

※「一般健診」は全項目の実施が必要です。

ポイント

3

検査項目の充実！

がん検診を含んでおり、早期発見・早期治療につながります！

部位別のがん罹患順位

【男性】

1位 前立腺
2位 大腸
3位 胃

【女性】

1位 乳房
2位 大腸
3位 肺

厚生労働省「全国がん登録 罹患数・率報告2019」より引用

簡単3STEP
ご受診までの流れ

STEP

1

4月上旬に事業主様へ「生活習慣病予防健診のご案内」等をお送りします。

STEP

2

協会けんぽと契約している健診機関へ電話等で受診日を予約！

STEP

3

当日は「保険証」、「健診費用」及び健診機関から送付される「問診票・検査容器」等をお忘れなく！

年に一回の健診が家族の笑顔につながる！

特定健康診査

従業員の方だけでなく、ご家族にも健康にお過ごしいただけるよう、是非、健診の受診をお勧めください！

対象者 40歳から74歳の被扶養者

費用 都内約220カ所の健診機関で無料
※一部の健診機関では、約3,000円から5,000円



検査内容

検査項目	基準値から外れた場合に考えられる主な病気
診察等	-
問診	-
身体計測	-
血圧測定	心疾患・脳卒中など
血中脂質検査	動脈硬化・脂質異常症など
肝機能検査	肝臓の病気など
血糖検査	糖尿病など
尿検査	腎臓の病気など

■医師の判断によって、より詳しい健診を実施する場合がございます。

簡単3STEP
ご受診までの流れ

STEP

1



受診券

4月上旬に従業員様のご自宅に受診券(セット券)をお届け！

STEP

2



協会けんぽホームページに掲載されている健診実施機関一覧から、ご希望の健診機関を選んで予約！

STEP

3



当日は「受診券(セット券)」及び「保険証」をお忘れなく！

※健診機関によっては、健診費用が必要となる場合がございます。

～皆さまの取り組みが保険料率に反映されます～

インセンティブ制度

5つの評価指標により47都道府県をランク付けし、上位15支部までに該当した支部については、順位に応じて健康保険料率を引き下げる制度です。



5つの指標

1

特定健診等の実施率

28位

2

特定保健指導の実施率

47位

3

特定保健指導対象者の減少率

9位

4

要治療者の医療機関受診率

41位

5

ジェネリック医薬品の使用割合

38位

※順位は令和3年度実績です。
東京支部は全国総合37位/47でした



全国健康保険協会 東京支部

協会けんぽ

〒164-8540 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス7階
電話 03-6853-6111 (代表)

・協会けんぽ加入者以外の方はご加入先の各保険者(国民健康保険組合等)にお問い合わせください

協会けんぽ Times のバックナンバーは
協会けんぽのホームページでもご覧いただけます

令和5年4月号



発行元

申請書の提出は お待たせしない、お出掛けしない、郵送での申請が便利です